

田殿丹生神社 丹生明神坐像・高野明神坐像 和歌山県立博物館の特別展に出陳いたします



このたび、田殿丹生神社の御祭神である丹生都比売命（丹生大明神）および大名草彦命（高野大明神）の御神像4軀が和歌山県立博物館にて開催される創立50周年記念特別展「きのくにの名宝—和歌山県の国宝・重要文化財—」に展示されることとなりました。

これらの御神像は古の昔より田殿丹生神社の御神体としてお祀りされていましたが、現在は新たな御霊代をお祀りし、御神像は安全な場所にて厳

重に保管しております。

これからも大切に保管させていただくためにも歴史的な調査をしていただいたところ、現状では最古の丹生明神坐像および高野明神坐像ではないかと推測され、今後も非常に楽しみな調査が続けられることになっています。

この特別展には、県下より数多くの国宝や重要文化財をはじめ名宝が出展されますが、田殿丹生神社の御神像も歴史的な文化財として県立博物館より出陳を依頼された次第です。

これらの御神像が長い歴史の中で初めてお姿を見ていただくことについては様々思案するところはありましたが、氏子、崇敬者の方にご覧いただき、気持ち安らぎ、心を豊かにされる方がお一人でもいらっしゃるのであれば、この御神像をお守りくださった先人の御苦勞に報いることができるのではないかと出陳させていただくことにいたしました。

特別展は下記のとおり開催されます。氏子の皆様方には取り急ぎご案内させていただきます。



記

【名称】 創立50周年記念特別展
「きのくにの名宝—和歌山県の国宝・重要文化財—」

【会期】 令和3年10月16日（土）～11月23日（火・祝）

【会場】 和歌山県立博物館（月曜日休館 11/22は開館）

【展示構成】 I きのくにの仏像と神像 II きのくに荘園の世界
III 国宝・熊野速玉大社の古神宝類 IV 紀州東照宮の名宝
V 蘆雪・応挙 紀南寺院の障壁画 約150件

【田殿丹生神社からの出陳】 丹生明神坐像・高野明神坐像 4軀